# SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社杉養蜂園

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 組織・公正な取引 | 1 | 【内部管理体制】<br>・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。 | ● | | ・経営ビジョン発表会を開催し、社内向けに動画配信している。(半期1回)<br>・代表取締役社長より進捗資料を社内掲示板で共有している。(月1回)<br>・全体朝礼の内容をリアルタイムもしくは録画で全従業員が視聴している。(週3回) | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 2 | 【法令遵守】<br>・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。 | ● | | ・就業規則(服務規律)にて全従業員へ周知、適宜見直しを行っている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 3 | 【公正な競争】<br>・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。 | ● | | ・就業規則(服務規律)にて全従業員へ周知、適宜見直しを行っている。 | | | | | | | | | | 10 | | | | | | 16 | |
| | 4 | 【組織体制】<br>・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。 | ● | | ・社内各部署から選抜されたスタッフでプロジェクトを立ち上げ、SDGsを推進している。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 5 | 【知的財産保護】<br>・知的財産の保護に取り組んでいる。 | ● | | ・会社名の商標登録・会社ロゴの商標登録をしており、規定を設けている。 | | | | | | | | 8.2<br>8.3 | 9 | | | | | | | | |
| | 6 | 【個人情報保護】<br>・個人情報を適切に管理している。 | ● | | ・個人情報保護法に基づき、適正に管理している。<br>・ISMS(セキュリティ管理の強化)を進めている。<br>・外部システム機器(USB等)持ち込みを禁止し、情報漏洩防止を徹底している。<br>・重要資料は鍵付きキャビネットにて管理し、必要に応じて鍵の管理者が開錠、施錠を行っている。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | |
| | 7 | 【ステークホルダーとの対話】<br>・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体) | ● | | ・お客様電話窓口やコーポレートサイト等に寄せられたお客様の声は、社内システムにて経営幹部・従業員が共有し、業務改善やサービス品質の向上などに生かすよう取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | | | | | | 16 | 17 |
| | 8 | 【サプライチェーン管理】<br>・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | 5 | | | 8 | | 10 | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 9 | 【災害や事故への備え】<br>・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。 | | ● | ・【予定】令和3年8月までにBCP(事業継続計画)策定する。<br>・防災訓練を実施している。(年に1回) | | | | | | | | | 9 | | 11 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 10 | 【事業承継】<br>・事業承継に関する検討・対策を行っている | | ● | ・後継者の指導・育成に取り組んでいる。 | | | | | | | | 8 | 9 | | | | | | | | 17 |
| | 11 | 【公正な貿易】<br>・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。 | | ● | | 1 | 2 | | | 5 | | | 8 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 12 | 【差別の禁止】<br>・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。 | ● | | ・会社方針の明確化及びその周知、啓発文書の作成と相談窓口の設置を行い、就業規則に定めている。<br>・国籍に関係なく同じ職務の社員には同一の人事制度を適用している。 | | | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | 5.1<br>5.2<br>5.5 | | | 8.5<br>8.7<br>8.8 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | 16.1<br>16.2<br>16.7 | |
| | 13 | 【労働安全衛生】<br>・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・安全衛生委員会を開催している。(月1回)<br>・産業医による職場巡視チェック、併せて問題箇所指摘・改善チェックを実施している。(月1回) | | | 3 | | | | | 8.8 | | | | | | | | | |
| | 14 | 【公正な待遇】<br>・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。 | ● | | ・令和3年5月1日より中小企業も適用となる同一労働同一賃金に合わせ就業規則等の改定を行った。 | | | | | 5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | | | |
| | 15 | 【ワークライフバランス】<br>・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。 | ● | | ・残業は事前申請制を導入し、上司が必要と認めた場合のみ許可している。(前年度に比べ、47.4%減少)<br>・育児休暇取得率100%を維持している。(昨年は男性1名取得、今後は男性社員に対しても積極的な取得推進を行っていく)<br>・育児短時間勤務制度あり。 | | | 3 | | 5.5 | | | 8.5<br>8.8 | | 10.3 | | | | | | | |
| | 16 | 【人材育成】<br>・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。 | ● | | ・新卒・中途問わず、入社時に配属先を含む各部門での職務研修を実施している。<br>・資格取得推進制度あり。<br>・フォークリフト運転技能講習推進を行っている。 | | | | 4 | 5.5 | | | 8 | 9 | | | | | | | | |

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト　　事業者名：株式会社杉養蜂園

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 労働・人権 | 17 | 【健康経営】<br>・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。 | ● | | ・「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門（ブライト500））」認定。<br>・従業員のための健康情報を定期的に発信している。（月2回）<br>・喫煙と受動喫煙についての情報提供を行っている。<br>・令和3年5月1日より会社建物内、敷地内および管理区域内における全面禁煙を実施した。<br>・ウォーキングの推奨及び歩数統計による社内キャンペーンの実施を行っている。<br>・食事スペースの他に、リクライニングチェアを完備した個室の休憩スペースがある。 | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | 17 |
| | 18 | 【ダイバーシティ経営】<br>・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。 | ● | | ・女性413名、男性92名、女性81.8%（女性管理職が全体の40.5%）<br>・外国籍従業員5名就労中。<br>・障がい者従業員7名就労中。（定期面談、しごとサポーターセミナー参加）<br>・人事異動や業務に、人種や性別などの差別などによる待遇の違いはない。 | | | | 4.4 | 5.1<br>5.5 | | | 8.5 | | 10.2<br>10.3 | | | | | 16.7 | |
| | 19 | 【新しい生活様式への対応】<br>・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。 | | ● | ・テレワーク勤務実施・推進をしている。<br>・社内外WEB会議の推奨や時間差での休憩など、感染症防止を徹底している。 | | | 3 | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | |
| | 20 | 【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】<br>・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。 | | ● | ・週3日の全体朝礼ではWEB会議システムを使用し、リアルタイムで他事業所と共有を行っている。<br>・生産性向上のためRPA（PCを用いた作業の自動化）を複数部署で一部導入が完了しており、業務の効率化に取り組んでいる。 | | | | | | | | 8 | 9.1 | | 11 | 12 | | | | |
| | 21 | 【ブライト企業】<br>・ブライト企業に認定されている。 | | ● | ・【予定】認定期間3年目を迎え認定期間満了に伴い、令和3年（2021年）10月31日までに申請を行う予定。 | | | 3 | 4 | | | | 8 | 9 | | | 12 | | | | |

# SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社杉養蜂園

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み<br>（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 環境 | 22 | 【環境汚染予防】<br>・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。 | ● | | ・マニフェスト制度に基づいて複写式伝票にて適切な管理を行っている。 | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | | 11.6 | 12.4 | | 14.1 | 15.1 | | |
| | 23 | 【エネルギー】<br>・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。 | ● | | ・太陽光を備えた工場でクリーンエネルギーを使用しており、総エネルギー使用量を月毎に管理・把握している。<br>・環境負荷の軽減に配慮した自動車の使用や運転「エコドライブ」についてポスターの掲示、社内WEB回覧での周知を行っている。 | | | | | | | 7.3 | | | | | | 13 | | | | |
| | 24 | 【温暖化対策】<br>・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。 | ● | | ・簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を算出しており、CO2排出量を把握している。<br>・FAX受信電子化のため新しい複合機を導入したことで、PC転送やEメール添付送信などが可能になり、必要なものに限り用紙に出力している。また印刷時にICカード認証を用いることで放置、無駄、ミスプリント抑止に繋がっている。<br>・社内で扱う申請書等の運用を見直し、紙の削減や電子化に取り組んでいる。 | | 2.4 | | | | | 7.2<br>7.3<br>7.a | | | | | 12.4 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 25 | 【生物多様性】<br>・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。 | ● | | ・植樹や農家への種子配布を行い、環境改善の働きかけを継続している。<br>・蜜蜂に対する農薬危害防止に係わる熊本地域連絡会議、地域農産物等安全対策会議専門部会へ参加している。（年1回開催／熊本県、菊池市、熊本市）<br>・蜜蜂の巣箱を設置する圃場の周辺農家、県、JA、養蜂家が連携し、蜜蜂やその他の生物が住みよい環境を調査、整備を実施している。 | | | | | | 6.6 | | | | | | | 14 | 15 | | |
| | 26 | 【効率的な資源利用】<br>・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。 | ● | | ・廃棄予定の巣枠から蜜蝋を回収し、お客様への販売用、直売店のディスプレイ用として使用している。<br>・燻煙器の煙の素となる麻袋はコーヒーメーカー様より廃棄予定分を無償で譲り受け、再利用している。<br>・裏紙利用促進を進めている。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.2<br>12.4<br>12.5 | | 14.1 | 15 | | |
| | 27 | 【水の管理】<br>・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。 | ● | | ・商品の品質を保ちつつ、可能な限り節水に取り組むため、用途に応じて井水（地下水）・市水（水道水）・浄水の使い分けを行っている。 | | 2.4 | | | | 6.1<br>6.3<br>6.4<br>6.6 | | | | | 11.5 | | | 14.1<br>14.2<br>14.3 | 15 | | 17 |
| | 28 | 【環境に配慮した製品等】<br>・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。 | ● | | ・つめかえ用製品による容器の再利用を推奨している。 | | | | | | | | | 9.4 | | | 12.4<br>12.5 | 13 | 14 | 15 | | |
| | 29 | 【食品ロスの削減】<br>食品ロスの削減に取り組んでいる。 | | ● | ・廃棄物0を維持している。<br>・適正な賞味期限の見直しを行っている。（2020年10月に商品の賞味期限を9ヶ月⇒12ヶ月へ変更） | 1 | 2 | | | | 6.4 | | | | | | 12.3 | | 14 | 15 | | 17 |
| | 30 | 【緑の保全管理】<br>・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。 | | ● | ・植樹による緑の創出を毎年実施している。 | | | | | | | | | | | 11.6<br>11.7 | | 13.1<br>13.3 | | 15 | | 17 |
| | 31 | 【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】<br>・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。 | | ● | ・太陽光を備えた工場でクリーンエネルギーを使用している。 | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | 11.5 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 32 | 【森林資源の循環利用に向けた取組み】<br>・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。 | | ● | | | | | | | 6 | | | 9.4 | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 33 | 【植林等の取組み】<br>・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。 | | ● | ・ミツバチの蜜源となる植樹活動を実施している。<br>（合計150本ほどのヤマハゼとシマトネリコを熊本県内の山林に植樹）<br>・毎年米作農家へのれんげ種子配布を行い、土壌作りに繋がっている。 | | | | | | 6.1<br>6.3<br>6.6 | | | | | 11.3<br>11.4<br>11.5 | 12.2 | 13 | | 15 | | |
| | 34 | 【海洋ごみ】<br>・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。 | | ● | ・手提げ袋の有料化により、プラスチックの使用削減に貢献している。 | | | | | | | | | | | | 12.2<br>12.5 | | 14 | | | |
| | 35 | 【環境に配慮した交通手段】<br>・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。 | | ● | ・環境に優しいハイブリット車プリウスを社用車として使用している。 | | | | | | | | | 9.4 | | 11.2 | | 13.1<br>13.3 | | | | |
| | 36 | 【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】<br>・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。 | | ● | | | | | | | | 7.1<br>7.2<br>7.3<br>7.a | | 9.4 | | 11.6<br>11.a | 12.8 | 13 | | | | 17.2 |

# SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社杉養蜂園

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

| 分類 | No. | チェック項目 | 基本 | チャレンジ | 具体的な取組み（※事業者が記載する欄） | 主なSDGs(17のゴールと169のターゲット) | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 製品・サービス | 37 | 【製品・サービスの安全性と品質】<br>・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。 | ● | | ・熊本市版HACCP最高ランクを保持している。<br>・ISO22000の認証を取得している。(令和3年6月21日登録) | | | 3.9 | | | | | | 9 | | | 12.4 | | | | | |
| | 38 | 【ユニバーサルデザイン 】<br>・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。 | ● | | ・ポリ容器(果汁蜜ボトル)がユニバーサルデザインに認定されている。<br>・本社および工場見学通路はバリアフリーデザインで設計されている。 | | | | | | | | | 9.1 | 10 | 11.7 | | | | | | 17 |
| | 39 | 【地域資源】<br>・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。 | | ● | ・巣箱は熊本県産の杉の木を使って使用し、果樹栽培においては熊本県産の堆肥、液肥の使用しており、地産地消を推進している。 | | 2.3<br>2.4 | | | | | 7.3 | 8 | 9 | | 11.a | 12.3 | 13 | 14 | 15 | | 17 |
| | 40 | 【木質化の取組み】<br>・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。 | | ● | | | | | | | | 7 | | | | | 12.2 | 13.1 | | 15 | | |
| | 41 | 【社会課題解決】<br>・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。 | | ● | ・人々の健康・美容に役立つ蜂産品を扱っている。<br>・みつばち交配は農作物の実りに欠かせない。<br>・国内外の農家・養蜂家との連携し、仕事創出による双方の事業拡大に貢献している。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 42 | 【攻めの農林水産業】<br>・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。 | | ● | | | 2.3<br>2.4 | | | | | | 8.2 | 9.2<br>9.4 | | 11.a | 12.2 | | 14 | 15 | | 17 |
| 持続可能な社会・地方創生 | 43 | 【地域への参画】<br>・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | ● | | ・職場周辺美化の為、フードパル清掃活動を実施している。(月1回)<br>・2020年7月豪雨災害で募金活動・ボランティア活動を実施している。→募金は日本赤十字社を通じて寄付。<br>・赤い羽根共同募金を実施している。(年1回) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 44 | 【防災、減災、レジリエンス(自助)】<br>・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。 | ● | | ・【予定】令和3年8月までにBCP(事業継続計画)策定する。<br>・事業所に防災備蓄や防災グッズを常備している。 | | | | 4 | | | | | | | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | |
| | 45 | 【防災、減災、レジリエンス(共助)】<br>・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。 | | ● | ・地域消防団で活動を行っている。(従業員3名)<br>・年に1回防災訓練を行っている。 | 1.5 | | 3 | 4 | | | | | | 10.2 | 11.5 | | 13.1 | | | 16 | 17 |
| | 46 | 【防災関連商品の開発・販売】<br>・防災関連商品の開発・販売を促進している。 | | ● | ・はちみつは賞味期限も長く常温で保存ができるので非常食・防災食と言える。<br>・ミネラル、ビタミン、必須アミノ酸、酵素などを含む180種類以上の栄養素が入っており、殺菌効果もあり。 | | | | | | | | | 9 | | 11 | 12 | 13.1 | | | | |
| | 47 | 【SDGsの普及啓発】<br>・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。 | | ● | ・定期的に自然環境保全を啓蒙するコンテンツを作成し、コーポレートサイトやSNS等で配信・また社内回覧(WEB上)を行っている。<br>・SDGsの幅広い問題への教育ビデオ(YouTube)を社内で共有しており、SDGsに関する認識が浸透している。 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 48 | 【インターンシップ等の受入れ】<br>・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。 | | ● | ・総務部、店舗(営業部)、工場(製造部・物流管理部)、海外部門(国際部)にて、中学生・高校生・大学生・障がい者・外国人留学生の実習の受け入れを実施している。 | | | | 4 | | | | 8.6 | | 10.2 | | | | | | | 17 |
| | 49 | 【若者の地元定着等】<br>・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。 | | ● | ・地元の学生を積極的に雇用している。<br>・新卒採用において、県外の学生を対象とした転居費補助制度および家賃補助制度あり。 | | | | 4.4 | | | | 8.5<br>8.6 | | | | | | | | | 17 |
| | 50 | 【農林水産業の担い手確保】<br>・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。 | | ● | ・地元の児童向けに蜜蝋づくり体験教室を実施し、みつばちや農業について伝えている。<br>・養蜂部(天草事業所)にて現場実習として高校生を受け入れている。<br>・養蜂業を知ってもらうため、高校生を対象としたイベントへの出展(2018年「お仕事探検フェア」)や冊子への掲載を行っている。(2021年「発見！たんけん！熊本県」)。<br>・大学生向けに養蜂業やはちみつに関する内容を含むリモート講話を実施している。(熊本学園大学)<br>・陸上自衛隊向けに業務管理教育の一環で、養蜂業やはちみつに関する内容を含む講話を実施している。 | | 2 | | 4.3<br>4.4<br>4.5 | | | | 8.6 | | 10.2 | | 12 | 13 | 14 | 15 | | 17 |

25　25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。